健全育成シリーズ（84）

食事とコミュニケーション

現在「グルメ」と称する料理番組や、クイズ番組、または、子どもの料理番組が盛んに放映されています。とても良い時代であることを感じます。が、贅沢な食事にしろ、即席にしろ、家族が楽しんでテーブルを囲める家庭が少なくなってきているように思われます。

時代の移り変わりにより、働くお母さん方の増加や、毎日決まった時間に帰宅できない忙しいお父さん方もあり、一家で一日の出来事を語らい、楽しく食事をすることが困難になってきているのではないでしょうか。

子どもにとっての食事は、ただ食べるだけのものではなく、子どもの成長発達はもちろんのこと、食事習慣の形成に大きな意味を持っていると思います。

楽しく食べるために

個々の食欲を尊重して

お母さんにとって、子どもの食欲はつねに気になるものと思います。それは、食欲は健康のバロメーターだからです。残食をしたり、遊びながら食べたりする場面では「早く食べなさい」「全部食べなさい」と無理強いをしていることはありませんか、子どもにとって、食事は楽しいはずのもの、その食事の最中、拷問にでもあっているような場になっては、せっかくの食事も台無しになり、もっとも嫌いな時間になってしまいます。子どもも立派な一人の人間として、尊重し、食べる意欲をもたせたいものです。

お母さんが心にゆとりをもって

お母さんが、ゆったりとした気分で子どもに接することにより、子どもはその影響を受け、楽しく食事ができます。食べることのみでなく、マナーなどにも心を配ることができ、望ましい雰囲気の中で食事が大好きな子どもが増えることでしょう。

時には近所の方や、親類の人たちとの食事体験を

いつも家族のみでなく、身近な人たちと食事をすることにより、人間関係が希薄化される中で、食べることを仲介として、縦横の関係を豊かにすることにもつながっていくものと思います。

野菜作りを通して食事に関心をもつ

今は、野菜の名前を知らない子や、根につくもの、枝になるもの、また、季節など区別がつかないなど、子どもだけでなく成人した人たちさえ知らない人が増えてきている最近、作ることにより、その生育に関心をもち、生きること（人間をまじえて）への関心、物を大切にすることまでも学ぶことができ、それにより、食べることへの意欲、よろこびなど自然に高まっていくものと思います。

少子化傾向の中で、子どもの社会性が育ちにくくなりがちな今、私たちが心掛けることで子どもの人格の形成に影響があるならば、大人の責任として、できることから行っていくことが大切だと思います。

たかが食事、されど食事、もう一度、食に関する思いを見直しては、いかがでしょう。

学習会

子育て
いじめ
不登校

日　時　6月20日(土)　午後1時30分～
場　所　文化会館（YLO）3階　和室

講師は、もと二中で、不登校生徒にかかわり、現在、富士見養護学校勤務の梶原勝由先生です。

子育て、不登校、いじめ、非行などで悩んでいるお父さんお母さんと一緒に考えていきたいと思っています。

子どもさんのことで困っている方はお気軽にお出かけください。

担当者（主任児童委員）

谷村地区	廣嶋　節司	☎(43)3631
	新津　利子	☎(43)4175
三吉・開地地区	安富　照子	☎(43)7571
東桂地区	三枝英美子	☎(43)4571
宝　地区	佐藤　秀子	☎(43)2095
禾生地区	小俣　芳美	☎(43)2963
盛里地区	谷内　明子	☎(43)6080

問合先　市福祉事務所

場　所　日　時
富士見市役所
(株)ウエノ
中央自動車道インターチェンジ
(YLO)
問合先　富士見市福祉事務所

家庭・地域の教育力を高めるフォーラム

日　時　7月3日（金）
　　午後1時30分～
場　所　富士女性センター
　　大研修室
話し合いの柱
・心をどう育てるか
・わが家のしつけ
・わたしの子育て
主催
都留市青少年総合対策本部
教育委員会
青少年育成都留市民会議

寄付（敬称略）

福祉のために
㈲インテリア双葉
代表取締役　武藤　周二
金　四六、五〇〇円

藤江　幸一
金　一〇、〇〇〇円

中央自動車道都留インターチェンジフルインター化促進事業のため
㈱ミサワテクノ（ブリティッシュガーデンクラブ）
代表取締役　上島大司
金　一、五四七、六〇〇円